

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	子ども家庭局子ども家庭部保育課
評価対象期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	北九州市立藍島保育所(へき地保育所)	施設類型	目的・機能
			I	— ⑦
	所 在 地	北九州市小倉北区大字藍島253番地		
	設置目的	国の「へき地保育所設置要綱」に規定されるへき地保育所として、藍島における保育を要する児童に対し、必要な保護を行い、これらの児童の福祉の増進を図ることを目的とする。		
利用料金制		<input checked="" type="checkbox"/> 非利用料金制 ・ <input type="checkbox"/> 一部利用料金制 ・ <input type="checkbox"/> 完全利用料金制		
		インセンティブ制	有・ <input type="checkbox"/> 無	ペナルティ制
指定管理者	名 称	一般財団法人 北九州市母子寡婦福祉会		
	所 在 地	北九州市戸畑区汐井町1番6号		
指定管理業務の内容		へき地保育所の管理及び保育の実施		
指定期間		平成31年4月1日～令和6年3月31日		

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価 レベル	得点
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み	50		36
<p>(1) 施設の設置目的の達成</p> <p>① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。</p> <p>② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。</p> <p>③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。</p> <p>④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。</p>	35	3	21
<p>【評価の理由、要因・原因分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 離島に設置された保育所であり、令和元年度の在籍児童数は年間1名と少人数であったが、プラネタリウム見学、お泊り保育、クリスマス会、マラソン大会、節分など、多彩な行事を月1回程度開催している。 児童の個性を大切にし、発達に応じた保育を大切にすることで、子どもの成長を育む環境整備に努めている。 保育所の運営にあたっては地域の協力を得ており、各種行事において、隣接する藍島小学校や町内会、漁協、敬老会等が一体となって取り組むことにより、島全体で保育所の子どもを見守る体制が構築されている。 保育所在籍人数が少ないため、他保育所や小学校との交流行事を多く取り入れることで、児童のコミュニケーションの場づくりを行っている。 			
<p>(2) 利用者の満足度</p> <p>① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。</p> <p>② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。</p> <p>③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。</p> <p>④ 利用者への情報提供が十分になされたか。</p> <p>⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。</p>	15	5	15
<p>【評価の理由、要因・原因分析】</p> <p>① 利用者の満足度</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度のアンケート（対象1世帯、うち回答1世帯）によると、全ての項目において、「大変満足」という結果となっており、保護者の満足度は非常に高い状況にある。 			

項目 (単位 %)	H30 年度 (更新前)	R 元年度
子どもの様子	100.0	100.0
情報提供	100.0	100.0
保育所の状況	100.0	100.0
安全管理、事故防止の取組み	100.0	100.0
全体平均	100.0	100.0

② 利用者意見への対応、③苦情への対応

- ・ 保育所の利用者は島内の児童であるためその保護者とも、保育所内に限らず日頃から接する機会も多く、しっかりとしたコミュニケーションを図ることができた。

③ 情報提供

- ・ 当日の保育（行事）案内を玄関に掲示し、園便りを発行（月1回）することにより、保育所での児童の状況が把握できるよう、保護者への情報提供を適切に行っている。

2 効率性の向上等に関する取組み

30

18

(1) 経費の低減等

- | | | | |
|--|----|---|----|
| ① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。 | 30 | 3 | 18 |
| ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。 | | | |
| ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。 | | | |

[評価の理由、要因・原因分析]

- ・ 施設の清掃等は職員が自ら実施する、可能な限り光熱水費の節減に努める等、管理運営費の経費節減のための取組みを継続して行っている。

	【参考】H30年度 決算額(更新前)	R元年度 決算額
指定管理料	9,176千円	9,423千円
総事業費	9,176千円	9,423千円
うち、光熱水費	211千円	203千円

(2) 収入の増加

- | | | | |
|------------------------------------|---|---|---|
| ① 収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。 | — | — | — |
|------------------------------------|---|---|---|

[評価の理由、要因・原因分析]

施設の性質上、保育所への入所等については行政が決定し、保育料は国が定めた単価

をもとに市が決定しているため、評価の対象としない。			
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み	20		12
(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況	10	3	6
① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。			
② 職員の資質・能力向上を図る取組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。			
③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			
[評価の理由、要因・原因分析] ① 人員配置 <ul style="list-style-type: none"> 配置基準に基づき、必要な保育士が配置されている。 ② 職員の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> 職員の研修や保育会議等を実施し、保育士の資質向上を図っている。 ③ 地域協働 <ul style="list-style-type: none"> 市民サブセンターにおいて、「そうめん流し」「クリスマス会」等の保育所行事を地域と一体となって開催するなど、地域との連携や協働を図っている。 島の「ふるさと運動会」では、小学校の競技に参加したり、小学校で行われる読み聞かせにも参加させてもらうなど、小学生との交流も積極的に取り入れている。 昨年に引き続き、北方なかよし保育園と交流保育を行い、大縄跳びや給食体験を行った。 			
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など	10	3	6
① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されているか。			
② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。			
③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。			
④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。			
⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			
⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			
[評価の理由、要因・原因分析] ① 個人情報の保護 <ul style="list-style-type: none"> 基本協定書に記載されている個人情報保護に関する項目を遵守している。 			

② 平等利用、③公平選定

- ・ 入所児童の選定は行政が法に基づいて行うため、適切である。

④ 収支状況

- ・ 収支内容に不適切な点は認められない。

⑤ 安全対策、⑥ 危機管理体制、⑦ 非常時の対応

- ・ 安全対策や非常時の対応についても、事故防止のための安全マニュアルを作成し、常備している。また、マニュアルに基づいた避難訓練（火災、地震・津波、不審者）を定期的に実施している。

【総合評価】

合計得点	66	評価ランク	C
[評価の理由]			
<ul style="list-style-type: none">・ 児童の個性を大切にし、発達に応じた保育を実施することで、保護者の理解を得て児童の健やかな育ちを支援している。・ また、各種行事を小学校や自治会など、地域と一体となって実施することで、島内における安全安心な保育の実施につなげている。・ 保護者の満足度は非常に高く、保育所と保護者とのコミュニケーションも十分に図られている。・ 児童の健やかな成長支援と地域に根ざした保育の実施が適切に行われていると判断できる。			
[今後の対応]			
<ul style="list-style-type: none">・ 今後とも、利用児童の増加に努めるとともに、子育て支援や地域との交流を図りながら、信頼される保育所運営を継続していただきたい。			

[北九州市指定管理者の評価に関する検討会議における意見]

適正に評価されている。

今後も、市と指定管理者と協同で、市民サービスのより良い向上に向けて連携していただきたい。